

あずま ひろき通信

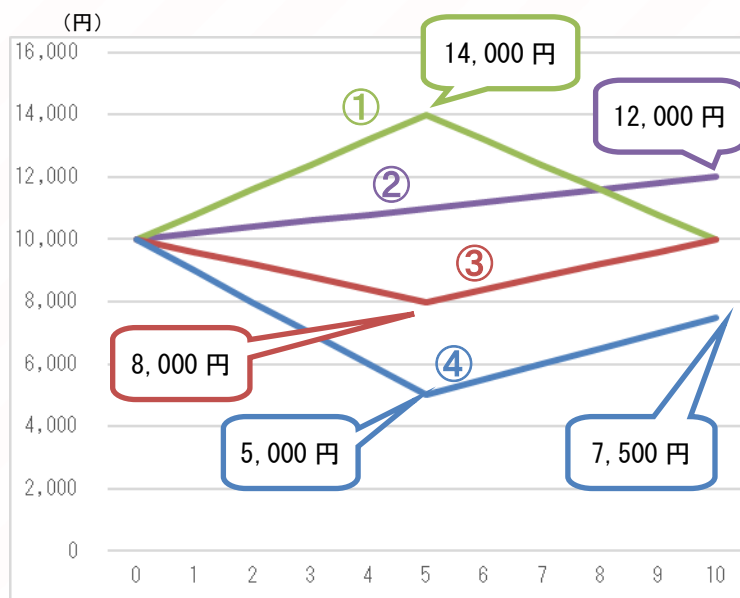
2018 年

6 月号

～気軽に読めて役に立つマネー情報をお届けします！～

特集 時間分散、どっちがお得？

リスクをコントロールする投資方法の一つに『時間の分散』というものがあります。時間の分散とは投資をするタイミングを分けるものです。分かりやすい例として、毎月一定額を同じ商品に投資をしていく積立投資があります。運用商品は毎日価格が変動します。今が高いのか、安いのかは、後になってからでなければ分かりません。時間の分散は、そんな相場予測や購入時期へのストレスから解放してくれます。下記に価格の動きが異なる金融商品



が4つあります。スタート価格はみな1万円です。それぞれに毎月1万円ずつ10回投資をしたとしましょう。どれに投資をすれば一番リターンが高かったのでしょうか？答えは…④→③→②→①の順です。もちろんこれは一例です。しかし、時間の分散をしていれば、一時的に価格が下がったとしても、逆にそれがチャンスになる可能性があります。価格に一喜一憂したくないなら、時間分散の積立投資はオススメです。

? マネークイズのコーナー

国連関連機関が毎年 World Happiness Report (世界幸福度ランキング) を発表しています。さて、2018 年で1位の国はどこだと思いますか？

- 1 カナダ
- 2 オーストラリア
- 3 フィンランド



(答えは裏面にあります！)



今月のお知らせ

6月と言えばジュンブライドですが、実はこれ、結婚業界の戦略なのです。6月と言えば日本は梅雨の真っ只中。そのため、この時期結婚業界は暇でした。しかし一方で、欧州の6月が一番晴れが多く、結婚式も多いとき。ここに目を付けて、『欧州で一番結婚の多い月』と宣伝して始まったそうですよ。



コラム 3つの債務整理の違いとは？

債務整理、できれば生涯かわりたくはないけれど、きちんと知識を持つことは大切です。一般的に利用される債務整理の方法には、次の3種類があります。

- 任意整理：裁判所を介さず、債権者と個別の合意を取る方法。原則元本は減らず、利息カットのみとなる。
- 個人再生：裁判所を通じて、利息カットと共に債務を大幅に減免してもらう手続き。債務を5分の1程度に減額することも可能。収入から行政で定められた標準的生活費を差し引いた残りすべてを返済に充てなければならない。
- 自己破産：裁判所を通じて、債務を全額免除してもらう手続き。ただし、20万円以上の資産は売却、債権者に配当しなければならない。借金はなくなるが、資産もすべて売却される。

債務者の状態により、どの方法を選ぶべきかは異なります。

例えば、住宅ローンがある場合、任意整理や個人再生を選択できれば、自宅を手放さずに借金を処理することもできます。また、年齢が若い場合などは、まずは任意整理を検討し、それがダメな場合は自己破産など、段階を踏むという方法もあります。債務の総額や弁済の原資、保有資産額などにより、適切な債務整理の方法を選択することが大切です。



A

マネークイズの答え

正解：3 フィンランド

1位はフィンランド、2位はノルウェー、3位はデンマークです。ちなみにカナダは7位、オーストラリアは10位。さて日本は…54位でした。

チェック項目は、一人当たりGDP、社会的支援、健康寿命、社会的自由度、寛大さ、汚職のなさなどがあります。



編集後記

【定年とは】

先日、身内で、義父の還暦祝&定年退職お祝い会を行いました！

38年間ずっと一つの会社に尽くしてきた義父。転勤、出向、バブル、会社の合併、外資の参入等々…「ザ・昭和のサラリーマン」というタイトルでドラマ化されてもおかしくないくらい、色んなエピソードを聞くことができました。

発行

ソニー生命保険株式会社 新宿ライフプランナーセンター第2支社
〒151-8583 東京都渋谷区代々木 2-2-1 小田急サザンタワー10F
携帯電話：090-9676-1024 TEL：03-5358-1822

ライフプランナー 東宏樹（あずまひろき）

